



### 病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。
2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

## 「乳腺外科」を新設しました

令和7年4月1日に新設された「乳腺外科」は、日本人女性の9人に1人が発症するといわれている「乳がん」の診療を専門に行っています。

富士宮市立病院では、乳がんの罹患者が増え、手術件数が増加する中、「乳腺外科」を新設することとなりました。当院の乳腺外科では、小倉副院長のもと、専門的知識と高い技術を持つ医療スタッフによる総合的な乳がん治療と乳房再建を行っています。乳腺外科を標ぼうしたことで、市立病院に乳腺の専門部門があることが受診される市民の皆様に分かりやすくなりました。

### 「乳腺外科」の特色

診療は、診断から手術、放射線療法や緩和療法といった総合的な乳がんの治療を行います。初診から手術まで1ヵ月程度で対応できるため、乳がん患者に素早い医療の提供が可能となっています。

また、乳がんの早期発見・早期治療のため、市の健康増進課と協力して、ブレストウェアネス(乳房を意識する習慣)の普及、乳がん検診のPRや、小中高校生を対象とした「がん教育」も行っています。

#### ブレストウェアネス(乳房を意識する習慣) 4つのポイント



乳腺外科スタッフ

小倉 廣之 副院長 (右)

川口 萌々子 医師 (左)

**1. 自分の乳房の状態を知る**  
日頃から乳房を見て、  
触って、  
感じることを

An illustration of a woman in a white top touching her left breast with her right hand to check for lumps.

**2. 乳房の変化に気を付ける**  
しこり  
皮膚のくぼみ  
乳頭からの分泌

An illustration of a breast with a red dot on the skin, indicating a lump or change, and a red dot on the nipple indicating discharge.

**3. 変化に気が付いたら医師に相談**

An illustration of a woman in a purple top talking to a doctor in a white coat.

**4. 乳がん検診を受ける**  
40歳になったら、  
2年に1回

An illustration of a woman in a blue top standing at a mammography machine.

### 3B 病棟（産婦人科・小児科）の浴室、トイレがリニューアルしました！！

富士宮市立病院では、市内唯一の分娩設備を有する病院、そして、小児患者の入院施設として、患者さんの満足度を向上させるべく、環境設備に取り組んでいます。

具体的には、設置後39年が経過した設備の更新などにより、「この病院で産んでよかった」、「子供の入院時に不安なく快適に過ごせた」と思っただけの病院を目指してアップデートを図るものです。

その取り組みとして、産婦人科及び小児科の患者さんが利用する3B病棟の浴室の全面改修、トイレの改修・新設をしました。浴室は4月24日、トイレは5月29日から利用を開始しました。

改修後は、衛生面と安全面に配慮しながら、明るく落ち着いた空間に生まれ変わりました。小さいお子様や車いすの方にもご利用いただきやすいよう、バリアフリー設計を取り入れ、より使いやすくなっています。

before



3B 浴室 改修前



3B 浴室 改修後

after



脱衣所 改修後



3B トイレ 改修前



新設されたバリアフリースイレ



3B トイレ 改修後

#### 市民健康講座のご案内

##### 開催日

令和7年7月18日（金）

##### テーマ

「最新の在宅診療」

##### 講師

ふじハートクリニック  
院長 相川 幸生 先生

令和7年9月19日（金）

「おなかのヘルニア」  
～ 知って安心、早めの対応 ～

富士宮市立病院  
副院長 川辺 昭浩 先生

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号

電話：0544-27-3151

FAX：0544-23-7232

e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.lg.jp